

渋谷ヒカリエで「鈴木福くん 絵本大好き会」開催 鈴木福くんとほけんの窓口グループが絵本を寄贈

～メディケア生命「るすばんでできるかな？」発刊記念イベントで親子連れに福くんが絵本を朗読～

「ほけんの窓口」などの来店型保険ショップを全国360店舗展開するほけんの窓口グループ株式会社(代表取締役社長：今野則夫)の本社である渋谷ヒカリエ 18F(東京都渋谷区渋谷 2-21-1)で、1月16日(水)に「鈴木福くん 絵本大好き会」が開催されました。同イベントはほけんの窓口グループの取引先でもあるメディケア生命が主催し、同社キャラクター「メディくん」の絵本「るすばんでできるかな？」の発刊を記念して行われたもので、このイベントの主旨に賛同した当社がイベント会場の提供や、絵本の寄贈など全面的に運営に協力したものです。イベントでは鈴木福くん(メディケア生命契約タレント)が、ほけんの窓口グループのお客様(親子10組・20名様)に「るすばんでできるかな？」を朗読しました。また、絵本1200冊が一般社団法人ISHINOMAKI2.0、財団法人児童健全育成推進財団を通じて、東日本大震災被災地の教育機関・公共施設に寄贈されました。

福くんと当社が1200冊の絵本を一緒に寄贈、東日本大震災被災地の子どもたちへ。

メディケア生命のキャラクター「メディくん」が登場する絵本出版に伴い、それを東日本大震災被災地の子どもたちへ寄贈されるという今回の企画の趣旨を伺った際、大変共感いたしました。ぜひこの企画に弊社も何かお手伝いをさせていただきたいとメディケア生命様に懇願いたしました。また「ほけんの窓口グループ」としましても、これまでグループを挙げて被災地支援活動を行ってきており、また社員内ではボランティア有志会を立ち上げ、地道に支援活動を行ってまいりました。今回出版される「るすばんでできるかな？」という絵本は、必ずや被災地の子どもたちの心の癒し、拠り所として、大切に活用していただけることと思います。被災地の子どもたちが、少しでも元気や活力を取り戻してくれることをお祈りしております。 イベント冒頭 当社代表今野挨拶より



(左から) 当社代表今野、ISHINOMAKI2.0 代表理事の松村様、児童健全育成推進財団の西島様

多くのメディアに取材されました。

< テレビ > 日テレ『ZIP!』、フジテレビ『めざにゅ〜』『めざましテレビ』、テレビ朝日『やじうまテレビ〜まるごと生活情報局〜』等

< 新聞 > 『日刊スポーツ』、『東京中日スポーツ』等

< web > 『ヤフーニュース』など36のサイト

ほけんの窓口グループ株式会社 概要 <http://www.hokennomadoguchi.com/>

代 表 者 : 今野 則夫 所 在 地 : 東京都渋谷区渋谷 2-21-1 渋谷ヒカリエ 18F

設 立 : 平成7年4月 主 な 事 業 内 容 : 乗合保険代理業

資 本 金 : 6億7,450万円 グループ人員 : 3,571名 (2013年1月1日現在)

グループ会社 : 株式会社ライフプラザパートナーズ(外商部門) 34 拠点

店舗数: 360 店舗【ほけんの窓口: 230 みんなの保険プラザ: 96 ほけんの専門店: 34】(2013年1月18日現在)

< 本件に関するお問い合わせ先 > 広告宣伝部 広報

Tel : 03-5464-2450 Email : pr @lifeplaza.co.jp

URL : <http://www.hokennomadoguchi.com/>